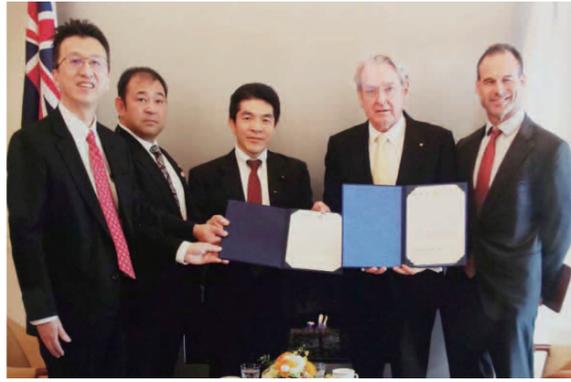


ひぐち明の近況活動報告



アビスパ福岡議長表敬
アビスパ福岡の監督と選手が県議会を訪問されました。昨年はJ2 16位と残念な結果でしたが、長谷部新監督が就任され、「J1復帰」を力強く語られました。今年のアビスパ福岡のご健闘を期待しております。



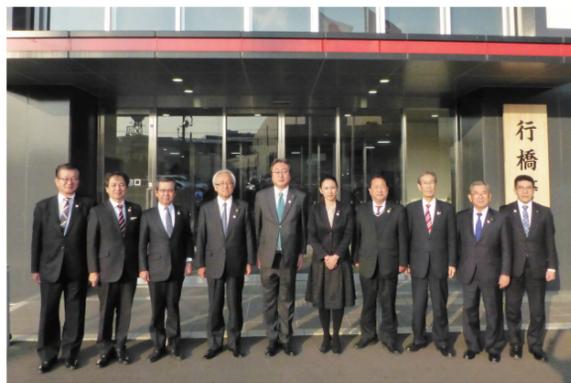
オーストラリア大使館訪問
オーストラリアで発生した森林火災は甚大で多くの人命や動物の命が失われました。特に被害の大きかったニューサウスウェールズ州に県から100万円の災害見舞金を贈呈しました。一日も早い復興を心から祈念致します。



福岡県警察年頭視閲
恒例の年頭視閲が福岡ドームで開催されました。私が委員長の時、雁ノ巣球技場で行われていましたが、寒さが凌げるより良い環境での開催を嬉しく思います。本県の治安の向上のため、今年もがんばってください!!



日田彦山線現地視察
東峰村の不通区間となっている3駅を視察しました。自然豊かなこの地を3年前まで電車が走っていたことを想像すると心痛な思いです。地元の方々の鉄道復旧の声を聞き、改めてこの地域の鉄道の重要性を認識しました。ガンバレ日田彦山線!!



行橋警察署訪問
昨年4月に新築された、行橋警察署を訪問しました。近くには川が流れているという事もあり、防災機能も充実した素晴らしい警察署でした。京築の安全の拠点として大いにその機能を発揮してください。



年末餅つき大会
初当選から続けている年末餅つき大会も、16回目となりました。雨天でしたが多くの方にご参加いただき、大いに盛り上がりました。サンタさんも大喜びでした(笑)



九州観光振興大会
九州各県の観光議連が一堂に会し、長崎県で大会が開かれました。九州を一大観光地にするためには、各県の地域の魅力をひとつにし、取り組まなければいけません。「九州はひとつ」を合言葉に観光振興に務めて参ります。



樋口明新春の集い
5期目となって初めての新春の集いを開催致しました。気持ちも新たに、令和の時代を邁進して参りますとともに、初心を忘れずに頑張ります。たくさんのご参加本当にありがとうございました。



スポーツ振興議員連盟講演会
卓球のオリンピックである松下浩二様をお迎えし、講演会が開催されました。卓球プロリーグ(Tリーグ)の立ち上げの話は、夢と希望に満ち溢れ、大変素晴らしい内容でした。勉強させていただいた事を今後の糧と致します。

脊振の息吹
運休中の日田彦山線の復旧方針がまもなく決まる。
今年2月、岩手県大船渡市を訪問した。東日本大震災で被災し、現在は鉄道に変わってBRTが走っている大船渡線と気仙沼線に乗るためだ。
現地到着後、直ちに目的のBRTに乗ってみた。感想は専用道を行くのであれば交通手段としては鉄道と遜色ないように思えたが、乗り物としては鉄道の方が好きだ。
体を感じる心地よい横揺れや線路上を走る耳ざわりのいい音。まさに空間的な癒しが鉄道にはあることを再認識させられた。
鉄道が廃線される事は単に公共交通が失われるという事ではないと思う。
沿線住民にとっては、長年共に歩んできた友人を失う感覚なのだろう。
各地で廃線される鉄道を一目見ようと大勢の人が集まる理由は、そういう心情がはたらくからに違いない。
BRTの車窓からは津波で被災した海岸線が見えていた。
復旧工事は未だに続いており、巨大なコンクリート壁が町と海とを遮断し河川はまるで人工的に作られた水路の様であった。
震災前の風景を知りしはしないが、以前は自然豊かな景色だった事を想像すると淋しさが込上げてきた。
そしてこの復興は本当に正しいのかという思いが頭を過った。
この景色を眺めながら被災者はどんな心境なのだろう。
被災者でない私は、被災者の気持ちにはなれないし、ましてや被災地の復興の良し悪しを決めるのは被災者であって私ではない。
しかし、あの異様なコンクリートの塊が自然と人の共存共生の産物とは決して思えない。震災後、我々は自然と真摯に向き合ってきたのか。人間ファーストではなく自然と心を通わせながら復旧を進めてきたのか。
そしてどんな復興の将来像を我々は描いているのだろうか。
そんなことを考えていた。
様々な葛藤を抱きながら、それでも前を向いて歩を進めている被災者に心から敬意を表したい。

STOP!!
みんなでなくそう
飲酒運転
福岡ならできる! きっとできる!
ゼロへの挑戦

ひぐち明ホームページ

詳しい情報はホームページをご覧ください